

胃の不調の原因! ストレスと加齢から 8種類の漢方生薬末が 胃を守ります!

「ストレス」を感じると胃腸は

ストレスを感じると「自律神経」の働きが乱れ、消化器官をコントロールする「副交感神経」も影響を受けます。その結果、胃酸の分泌が増え「胸焼けや、もたれ」「胃の痛み」「逆流性食道炎」などを起こしやすくなります。また、消化器官の血流が減少し、胃のぜん動運動が弱くなるため、消化力が低下し「膨満感」や「胃の不快感」「はきけ」を感じやすくなります。

「加齢」が胃腸に与える影響は

年齢を重ねると体の各部に老化の影響が出ますが、胃では胃壁の肥厚が進み胃酸の分泌が減少します。そのため消化に時間がかかり「食欲不振」や「消化不良」を起こしたり、胃の中に長時間胃酸が残るため「胸焼け」「胃の痛み」「逆流性食道炎」につながります。さらに、老化は筋力の低下をとともなうため、胃のぜん動運動も低下し、上記の諸症状が起きやすくなります。



8種類の漢方生薬末が効く!
弘真胃腸薬 (顆粒・散・錠)

「8種類の漢方生薬末」などが胃を守ります!

オウレン (黄連)

苦味健胃生薬。
胃の炎症を鎮めます。



オウバク (黄柏)

苦味健胃生薬。
胃腸の働きを高め、胃の炎症を抑えます。



ケイヒ (桂皮)

芳香性健胃生薬
食欲不振や消化不良などを改善します。



チョウジ (丁子)

芳香性健胃生薬
胃を温め、食欲増進などの効果があります。



ショウキョウ (生姜)

芳香性健胃生薬
胃を温め、はきけや嘔吐を抑え消化を助けます。



ウイキョウ (茴香)

芳香性健胃生薬
整腸作用があり消化不良を改善します。



キジツ (枳実)

芳香性健胃生薬
消化不良や胃の膨満感などを改善します。



ボレイ (牡蛎)

制酸剤。胃酸を中和します。またストレスなど不安を鎮めます。



その他成分

牛胆汁エキス：(利胆剤)
胆汁の分泌を促進し、脂肪分の消化を助け、もたれ・消化不良を改善します。